



目 次

| | |
|--------------------------------------|---|
| 1. NTT-JTeX, ASCII-pTeXの公開について | 1 |
| 2. A0判カラープリンタ講習会のお知らせ | 3 |

大型計算機センターWWWホームページ
<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp>

1. NTT-JTeX, ASCII-pTeXの公開について

大型計算機センターのライブラリサーバー wisdom (IP アドレス 133.5.9.9) 上で L^AT_EX ソースのコンパイル, 画面上でのプレビュー及びプリンタへの印刷を行うための環境を整備しました. 以下のコマンドが使えます.

| コマンド | 動作 |
|--------|-----------------------------------------------------------------|
| jlatex | NTT-JTeX のコンパイル (JTeX 1.6) |
| platex | ASCII-pTeX のコンパイル (3.14159 p2.1.5 + pLaTeX2e [1997/07/02 版]) |
| xdvi | コンパイル結果である dvi ファイルのプレビュー |
| dvi2ps | dvi ファイルを PostScript 形式に変換する |
| gv | PostScript 形式ファイルのプレビュー |

L^AT_EX は文書整形を行うためのシステムで, 簡単なソースを記述することにより, 数式や図表を含む文書を作成することができます. 現在, 日本語対応の L^AT_EX システムとしては NTT-JTeX と ASCII-pTeX がそれぞれ別のグループで開発されています. そのため, コンパイルするシステムによって結果が異なるソースや, どちらか一方でしかコンパイルできないソースがあります. wisdom では双方のシステムを利用できるようにしています.

以下では記述した L^AT_EX ソースをコンパイルし, プレビュー, 印刷を行う方法を紹介します. L^AT_EX ソースの記述法については, [1] 等を参考にしてください. 記述した L^AT_EX ソースを `sample.tex` という名前で保存します. ファイル名には必ず拡張子の `.tex` を付けてください.

◇ 準備

```
% xhost 133.5.9.9          <- wisdom から現在利用している端末のディスプレ  
                           <- イへの表示を許可する  
% telnet 133.5.9.9        <- wisdom にログインする  
login:                    <- ログイン名を入力する  
Password:                 <- パスワードを入力する  
Terminal Type:           <- 改行する  
wisdom% setenv DISPLAY XXX.XXX.XXX.XXX:0.0 <- ウィンドウの出力先を IP アドレス XXX.X.X.XX  
                           <- の端末のディスプレイに指定する
```

◇ L^AT_EX ソースのコンパイル

NTT-JTeX, ASCII-pTeX はそれぞれ下記のコマンドで L^AT_EX ソースをコンパイルします。

```
[NTT-JTeX の場合]  
wisdom% jlatex sample.tex  
[ASCII-pTeX の場合]  
wisdom% platex sample.tex
```

どちらも正しくコンパイルすると sample.dvi というファイルを生成します。この、拡張子として .dvi が付いたファイルは dvi ファイルと呼ばれます。

◇ dvi ファイルの表示

作成した dvi ファイルは xdvi コマンドにより、X-window 上に表示できます。

```
wisdom% xdvi sample.dvi
```

◇ ps ファイルの作成

dvi ファイルは dvi2ps コマンドにより、プリンタへの出力形式である PostScript ファイル (ps ファイル) に変換できます。また、この形式のファイルは gv コマンドにより X-window 上に表示できます。

```
wisdom% dvi2ps sample.dvi > sample.ps  
wisdom% gv sample.ps
```

dvi2ps はデフォルトで解像度が 400dpi の ps ファイルを出力します。これは、本センターのネットワークプリンタの解像度が 400dpi であるためです。オプション “-R 600” を利用することにより、解像度が 600dpi の ps ファイルを得ることもできます。

```
wisdom% dvi2ps -R 600 sample.dvi > sample.ps
```

また、dvi2ps は必要なフォントがない場合、異なるサイズのフォントで代用します。そのため、エラーメッセージが大量に出る場合があります。

◇ ps ファイルの印刷

ps ファイルを大型計算機センター 2 階のネットワークプリンタに出力するためには、下記のコマンドを実行します。

```
[片面印刷]
wisdom% lp -dps -Tps sample.ps
[両面印刷]
wisdom% lp -dps -y side=both -Tps sample.ps
```

◇ オンラインマニュアルの参照

本記事で紹介した xdvi, dvi2ps, gv のマニュアルは man コマンドにより参照できます。

```
wisdom% man xdvi <- xdvi のオンラインマニュアルを参照する
```

参考文献

[1] 伊藤和人, IAT_EX トータルガイド, 秀和システムトレーディング株式会社

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295)
e-mail : k70043a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp

2. A0判カラープリンタ講習会のお知らせ

標記講習会を下記の要領で開催します。希望者は共同利用掛 (092-642-2305) あてにお申し込みください。講習会参加者には、11月の間1回だけ無料でA0プリンタに印刷ができるようにいたします。A0判カラープリンタに印刷する際の正規の利用負担金は1枚4000円ですので、お得な講習会になっております。ただし募集定員は先着20名とさせていただきます。

- ・日 時 11月6日(木) (10時30分~12時)
- ・受付時間 10時00分~10時30分
- ・対 象 センター利用経験者
- ・募集人員 先着20名
- ・内 容 A0判のプリンタへの出力方法と、A0判の大きさのポストスクリプトファイルを作成する方法の解説を行ないます。A0プリンタへの出力の実演も行ないます。
- ・会 場 大型計算機センター・多目的講習室 (3階)
- ・講 師 研究開発部 伊東 栄典
- ・テキスト センターで用意

・時間割

| | |
|--------------|--------------|
| 10:30 | 12:00 |
| 解説 | 実演と実習 |

- ・申込期間 10月20日(月)～10月31日(金)
(募集定員に達し次第締め切ります。)